

関東学院寄付講座で紹介した歩道橋の補修工事スタート!

連合神奈川が進めている『関東学院大学への寄付講座』で、三浦半島地域連合代表として、連合の政策・制度要求と提言の取り組みで紹介しました。国道16号線(横浜市金沢区六浦)の歩道橋の補修工事がスタートしました。関東学院大学で発表したのは2022年1月6日になりますので、2年がかりでの改修工事スタートになります。

【関東学院気寄付講座資料抜粋】

三浦半島地域連合「政策・制度要求と提言」の内容について

関東学院の皆さんが金沢八景駅から通学する時に利用している歩道橋です。今すぐに倒壊の恐れはないものの老朽化が進んでいます。



階段の滑り止めも今のところ、大丈夫です。



朝比奈インターへ向かう環状4号線の歩道橋は現在修理中です。右は金沢八景駅横浜市大へ行く新しい歩道橋は、1900年代につくられた歩道橋に比べたら、且つエレベーターが設置され高齢者にも優しい設計になっています。

神奈川県が管理する横断歩道橋の状況 本県では、平成28年4月1日現在、162橋の横断歩道橋を管理しています。これらは、高度経済成長期(1960年代後半～1970年代前半)に集中的に建設されており、高齢化率2は、横断歩道橋数 ベースでは、平成28年4月現在で約4%ですが、10年後に約69%、20年後に約82%と急増していきます。

[修繕計画 870011.pdf \(pref.kanagawa.jp\)](#)

現在、横浜市の道路局で管理している歩道橋数は326橋【令和2年度末現在】です。歩道橋の竣工年度は図1に示すとおりで、昭和40年代初めに多く建設されています。この当時の歩道橋は建設から40年が経っており、桁や橋脚の腐食、舗装の割れなど何らかの補修が必要な状態になってきています(図2)。さらに、10年後には、全歩道橋の約1/3が建設後40年以上を迎えることになるため、多くの歩道橋で補修や場合によっては架替が必要 です

[修繕計画 0006_20210614.pdf \(yokohama.lg.jp\)](#)



関東学院大学寄付講座で紹介して約2年、実現までには時間がかかる事項も多くあります。

三浦半島地域連合は今後も『安心して働き・暮らせる街づく



り実現』を目指して政策・制度要求と提言の活動を継続していきます。